

米国環境保護庁
ワシントン D.C. 20460

大気放射局

2017年1月27日

ENERGY STAR®コンピュータパートナーもしくは他の関係者各位

本レターでは、米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR コンピュータ適合基準の改訂に関する初期段階の1つとして貴方の意見を募集する。本レターと同封の論点整理指針では、本仕様書の改訂に係る優先事項の主なリスト、関係者に対する主要な質問、及び改訂プロセスの次のステップをハイライトした。EPAは、関係者との共同作業により適合基準改訂版7.0を策定し、現行のENERGY STAR要件完了後のコンピュータ市場における効率化を認識できると期待する。

改訂版7.0の改訂におけるEPAの優先順位を以下に示す：

- 全ての製品タイプのエネルギー要件を改訂し、エネルギー要件を決定するのに用いる方法論に関しても、関係者のフィードバックを求める。
- より積極的な消費電力管理及び/又は代替の低消費電力モード要件を導入する。
- 内部電源の効率要件を提起する。
- 改訂版6.0/6.1の認定に収集したLinpack及びSPEC viewperfベンチマークによる、ワークステーションの稼働状態ベンチマークの可能性を評価する。
- 対象範囲を検討し、ウルトラシンクライアントの追加、小型コンピュータサーバの排除、かつインタラクティブディスプレイの分類を検討する。

適合基準改訂版7.0の改訂プロセスにおいて検討すべき他の全ての問題、及び特に論点整理の中で提起されたトピックに関する関係者からの示唆を、EPAは歓迎する。EPAはこの適合基準策定に関し欧州委員会(European Commission : EC)との共同作業を歓迎する。

更に、EPAは2つのコンピュータ規制活動(regulatory efforts)、1つは米国エネルギー省(Department of Energy : DOE)の主導によるもの、もう1つはカリフォルニアエネルギー委員会(California Energy Commission CEC)の主導によるものの展開状況をモニターしてきている。EPAは仕様書の改訂版7.0の策定においてこれらのプロセスから出てくるデータ及びアプローチのレビューを継続して行く。

エネルギーデータの組み立て

EPAのENERGY STARエネルギー効率要件の決定を支援すべく、製造事業者が本レターに提示したデータテンプレートを用いて非適合コンピュータモデルとなる製品情報を提供することを歓迎する。EPAは特にデスクトップモデルのデータに興味がある。適合製品及び非適合製品の両方のきちんとした(robust)データセットにより、改訂レベルは市場全体の状況を反映したものになることは確実である。非適合製品のデータを提供する場合には、2017年2月27日までにデータフォーマットを完成させてcomputers@energystar.govに送付のこと。仕様書の改訂版7.0の草稿1は2017年第1四半期中に公開

する予定である。

EPA は 2017 年 2 月 9 日東部時間午後 2 時～4 時に開催するウェブ会議において、論点整理指針(DG)に関する質問に回答する。出席を計画している方はここに([here](#))登録すること。関係者は 2017 年 2 月 27 日までに computers@energystar.gov へ E メールによる文書で提示すること。仕様書及び会議資料は E メールで配信し、且つ ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。本仕様書に関する EPA の活動状況を知るには、製品開発ウェブサイトの www.energystar.gov/revisedspecs を開き、「コンピュータ (Computers)」をクリックすること。

質問または懸念事項のある方は、小職(Fogle.Ryan@epa.gov : 202-343-9153)もしくは John Clinger (John.Clinger@icfi.com : 215-967-9407)に連絡のこと。コンピュータ関連の質問に関しては、computers@energystar.gov に連絡のこと。ENERGY STAR プログラムに対する変わらぬ支援に感謝する。

Ryan Fogle

EPA マネージャ、IT 及びデータセンター製品に対する ENERGY STAR